

第179回 必須アミノ酸研究協議会 プログラム

日時:平成17年3月18日(金)午前10時より

場所:東京大学農学部 化学第一講義室

(文京区弥生1-1-1)

1. 転写因子 SREBP の SUMO 化修飾による活性調節 (15 分)
佐藤隆一郎(東京大学大学院農学生命科学研究科)
2. 染色体構造調節を介した核内ステロイド受容体群による遺伝子発現制御機構(20分)
加藤茂明(東京大学分子細胞生物学研究所 / 科学技術振興事業団・ERATO)
3. 大過剰のシスチンによる毒性発現機構のトランスクリプトーム解析 (12 分)
加藤久典、奈良坂祥子、東江咲乃¹、雨尾美智子¹、坂井良成¹、木村 毅¹
(東京大学大学院農学生命科学研究科、¹味の素ライフサイエンス研究所)
4. 分岐鎖アミノ酸(BCAA)によるシステイン代謝酵素(システインジオキシゲナーゼ:CDO)の発現制御解析 (12 分)
河上麻美、竹鼻健司、惣中一郎、薩 秀夫¹、細川 優²、清水 誠¹ (味の素医薬研究所、¹東京大学大学院農業生命科学研究科、²実践女子大学生生活科学部)
5. 分岐鎖 α -ケト酸脱水素酵素キナーゼ(BDK)阻害剤の作用機構 (10 分)
村上太郎、清水綾子、下村吉治(名古屋工業大学工学研究科物質工学)
6. 麻酔下での分岐鎖アミノ酸の投与がエネルギー代謝に与える影響 (10 分)
吉澤史昭、堺井留以子、大関 茜¹、山岡一平¹、土居雅子¹、中山満雄¹、菅原邦生
(宇都宮大学農学部生物生産科学科、¹(株)大塚製薬工場栄養研究所)
7. 過剰メチオニンはカルバミルリン酸シンセターゼ I 前駆体を肝臓上清画分に蓄積させる (岸 恭一委員長紹介)
広井祐三、熊井まどか(中村学園大学栄養科学部) (8 分)
8. β -toxin 処理膜透過性細胞を用いたオートファジーに関するアミノ酸のシグナル伝達経路の解析 (15 分)
門脇基二、赤石隆一郎、高野智洋(新潟大学自然科学系生命・食料科学系列)
9. ラクトスタチン(LIAEK)の媒介する新しいコレステロール分解調節系 (12 分)
長岡 利、森川健正、近藤一男、金丸義敬(岐阜大学応用生物科学部)
10. 周産期におけるタウリン負荷と脳発達について (15 分)
平野修助、細江伸央、二宮るみ子、山本 哲、平山明彦、諸田 隆、浅野貴之、古部 勝(額田医学生物学研究所 他)

11. Genistein による脳内タンパク質合成に及ぼす影響 (15 分)
柳 先玉、河野 奨¹、奥山 聡、山田 貴史、辻岡 和代、早瀬 和利²、横越 英彦
(静岡県立大学食品栄養科学部、¹東北薬科大学学生化学 ²愛知教育大学学家政)
12. 低栄養状態におけるロイシン摂取の筋萎縮改善効果 (10 分)
長澤孝志、菅原貴征、伊藤芳明、西澤直行(岩手大農学部農業生命科学科)
13. Unloading による筋萎縮の分子メカニズム(Cbl-b ノックアウトマウスを用いた解析)(15 分)
平坂勝也、二川 健、後藤淳平、久田記美代、不老地治美、大西ゆう子、岸 恭一
(徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部)
14. 小麦グルテンへのアミノ酸補足による尿素生合成の変動における体タンパク質合成の
役割 (10 分)
辻岡和代、○早瀬和利¹、横越英彦(静岡県立大学食品栄養科学部、¹愛知教育大学
家政)
15. L-リジンによる LPS/GaIN 誘導性肝炎の抑制について (12 分)
杉山公男、折笠純也、町田秀紀、森田達也(静岡大学農学部応用生物化学科)
16. BHA、BHTによるアセトアミノフェン肝障害発症の抑制と Heat shock protein(10 分)
ポインドグルン金花、 真田宏夫、江頭祐嘉合(千葉大学園芸学部生物生産科学科)
17. 高圧処理ホエータンパク質給餌ラットの成長と窒素利用率 (10 分)
田中秀幸、安納茉里、菅野長右衛門宇都宮大学農学部生物生産科学科)
18. Fischer 比、総分岐鎖アミノ酸 / チロシンモル比、コリンエステラーゼとの関連(10 分)
橋詰直孝、涓原 博(東邦大学医学部大橋病院 臨床検査医学研究室)
19. ラットのコレステロールと脂肪酸代謝に及ぼす大豆親水性ペプチドの影響 (10 分)
實方綾子、岩本和香子、佐藤匡央、 今泉勝己(九州大学大学院農学研究院)

委員会: 12:00-13:30

懇親会: 発表終了後(17時頃)